

省エネを考え、Hf器具やLED足元灯を使用しました。

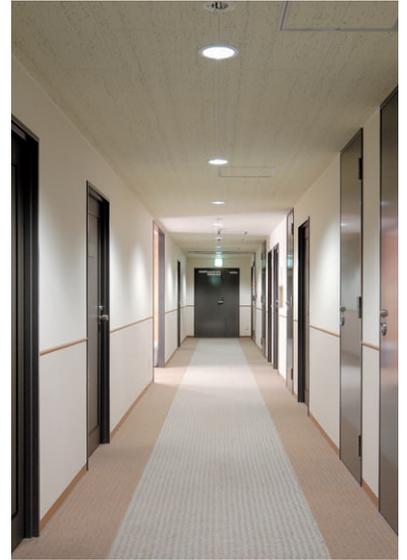
(株)岡田電機
工務課長
中山 博隆さま



スカイタワーホテルは昨年5月にオープンし、工期自体は9月から3月にかけて行っています。ちなみに、設計は前年の5月くらいからはじまっていました。

お施主様の希望が「とにかく省エネを」ということでしたので、省エネ法の基準に見合うよう、ベース照明などはHf器具を中心に選定しました。さらに各客室に設置している足元灯は省エネやメンテナンスを考慮し、LED足元灯を採用しています。LEDなら、球切れの問題もないですからね。

また普通のビジネスホテルに比べ、平均照度を高めに設定しているのも特長です。特に廊下は、最初に想定したよりも明るくなりましたね。



廊下の照明



客室に設置された高輝度白色LED足元灯



ハンディキャップルーム浴室：
60W形ミニクリプトランプ
ブラケットを浴室灯として使用



和室：昼白色シーリングライト「ネオスリムVチョイス」を設置。
リモコンで調光可能となっている



エレベータホールにはハロゲン
ランプダウンライトと
コンパクト形蛍光ランプダウン
ライトを設置



コンパクト形蛍光ランプダウンライトによって明るさと省エネを
両立したロビー

ホテルのあかり。



ツインルーム：60W形ミニクリプトンランプブラケットを使用し、温かみのある空間を演出



■施工物件
スカイタワーホテル
■建物の概要
所在地：鹿島市大字高津原4242-1
延床面積：2,090.32㎡
構造・規模：鉄骨造・地上11階建
設計：(有)和光設計
施工/建築：中島建設(株)
/電気：(株)岡田電機
竣工：平成16年3月

いかに「情報の先取り」 をしていくかが勝負です。

(株)岡田電機
代表取締役 社長
橋口 鹿夫さま



弊社は昭和21年に現会長の父である岡田庄司が個人経営で電気工事業を創業し、昭和41年に法人化して以来、様々な分野の工事を手がけています。また現会長の岡田尚武は建設業界の経済不況の到来を予測し、電気工事業を本業としてホテルや遊技場、温泉施設等、いち早く多角化経営に取り組んできました。

昨今の建設業界をとりまく経済環境は、建築物件の激減と受注競争の激化で弊社においても経営的に非常に厳しい状況であると捉えています。そのため、会社としてはいかに「情報の先取り」をしていくかが勝負と考えています。営業活動にしても、新商品や新技術の研究等に精進し、常に最新の提案・対応を行っていくことが重要です。例えば照明器具の選定にしても、取付場所や使用箇所などを考えてお客様のご意向に沿った器具の選定をし、さらに省エネ器具の利用を提案してランニングコストの削減に努めるなど、担当者一人ひとりが魅力的な提案を行えるように心がけています。

佐賀県/鹿島市
株式会社岡田電機

■会社のプロフィール

所在地：鹿島市大字井手40番地

従業員：32名

営業種目：電気設備工事設計施工・空調換気工事
設計施工・給排水衛生設備工事設計施工・
テレビ共同アンテナ工事設計施工

年間工事高：9億100万円（平成15年度）

創立年：昭和41年3月

